令和元年度

おきなわ県民カレッジ
報告書

生涯学習推進センター
『琉球のグスクを歩く～in勝連城跡』

生涯学習推進センター
『ライフプラン・私の人生とお金の関係』

「島尻は一つ『花と食でつながる地域づくり』」
島尻教育事務所

「海の生き物を知る」
中頭教育事務所

沖縄県教育庁生涯学習振興課

はじめに

「おきなわ県民カレッジ」は、国、県、市町村、大学等で実施している生涯学習に関する講座等を体系化し、県民の皆様に学習機会を提供するとともに、学んだことを評価・活用するために運営しております。

今年度も、各市町村や高等教育機関、青少年教育施設等の協力を得ながら、主催講座及び連携講座の充実を図ることができました。

特に主催講座においては、美ら島沖縄学講座として文化講座「組踊への誘い」、歴史講座「古文書の読み方」等をはじめ、２講座を離島講座として与那国島で「沖縄の位牌について」、久米島で「沖縄の火の神について」を開催いたしました。また、遠隔講義配信システムを活用して７講座をライブ配信するなど、全１２講座を実施することができました。

広域学習サービス講座では、国頭・中頭・那覇・島尻・宮古・八重山の各教育事務所において、地域のニーズに対応した全２５の講座を実施、学校開放講座では、浦添工業高等学校、美来工科高等学校、南部商業高等学校で６の講座を実施し、生涯学習の推進に取り組んでまいりました。

また、国立劇場おきなわ、那覇市立壺屋焼物博物館、うるま市教育委員会文化財課等の社会教育施設及び専門職員等と連携した講座を実施したことで、受講者の皆様に好評をいただくことができました。今後とも、これまでの成果や課題を踏まえ「おきなわ県民カレッジ」の一層の充実を図り、県民への生涯学習機会の効果的な提供に取り組んでまいりたいと考えております。

おわりに、本事業の実施にあたり、ご協力をいただきました関係機関、市町村教育委員会並びに関係者各位に対し、心から感謝申し上げます。

令和２年3月

沖縄県教育庁生涯学習振興課

課長　山城　英昭

目　次

1　おきなわ県民カレッジ事業について
(1) 主催講座数…… 1
(2) 連携講座数…… 1
(3) 入学者数…… 1
(4) おきなわ県民カレッジ奨励賞受賞者数一覧…… 1
(5) おきなわ県民カレッジ市町村別入学者数…… 2

2　主催講座の実施報告
(1)　令和元年度おきなわ県民カレッジ主催講座一覧…… 3
(2)　美ら島沖縄学講座
第1回　組踊への誘い…… 4
第2回　ライフプラン・私の人生とお金の関係…… 5
第3回　沖縄の位牌について(離島講座in与那国町)…… 6
第4回　古文書の読み方！パート1 …… 7
第5回　遺跡から出土する動物骨から歴史を探る…… 8
第6回　古文書の読み方！パート2…… 9
第7回　エンディングノート…… 10
第8回　歴代宝案の世界　その1…… 11
第9回　壺屋焼の歴史…… 12
第10回　沖縄の火の神について(離島講座in久米島町)…… 13
第11回　歴代宝案の世界　その2…… 14
第12回　琉球のグスクを歩く～in勝連城跡～…… 15
(3)　広域学習サービス講座(教育事務所名)
(国頭)心豊かに人生を楽しもう！～知る・学ぶ・癒やされる～…… 16
(中頭)令和から始めよう　まなびの輪…… 20
(那覇)沖縄の歴史・文化・自然を楽しもう！…… 24
(島尻)島尻は一つ「花と食でつながる地域づくり」…… 28
(宮古)宮古の海外交流(古代から現代まで)…… 33
(八重山)やいま　再発見！！…… 37
(4)　学校開放講座(学校名)
(浦添工業高等学校)小学校向けプログラミング講座…… 41
(美来工科高等学校電子システム科)Scratch言語でのプログラミング…… 42
(美来工科高等学校電子システム科)EV3を用いてロボット制御…… 43
(美来工科高等学校ITシステム科)プログラミング初心者講座…… 44
(南部商業高等学校)キッズビジネスタウン南商Withやえせマルシェ…… 45

3　主催講座受講生アンケートより
(1) 主催講座受講生の状況…… 46
(2) 講座を受けた動機…… 49
(3) 今後学習したいこと…… 52

4　おきなわ県民カレッジ機関別連携講座数…… 54

5　おきなわ県民カレッジ開設要綱等…… 55

1 おきなわ県民カレッジ事業について

（1）主催講座数（沖縄県教育委員会が企画・運営する講座）

	H20年	H21年	H22年	H23年	H24年	H25年	H26年	H27年	H28年	H29年	H30年	R1年
美ら島沖縄学講座	8	6	5	11	11	10	9	9	11	11	11	12
受講者数(人)	810	472	250	510	393	329	320	503	581	888	1,084	861
広域学習サービス講座	12	6	6	6	6	6	6	7	25	25	25	25
受講者数(人)	587	234	182	224	257	330	540	810	626	585	504	540
学校開放講座	9	5	4	1	3	1	1	−	−	1	1	6
受講者数(人)	273	135	65	88	211	232	123	−	−	12	310	278
講座数の合計	29	17	15	18	20	17	16	16	36	37	37	43
受講者数の合計（人）	1,670	841	497	822	861	891	983	1,313	1,207	1,485	1,898	1,679

（2）連携講座数

	H20年	H21年	H22年	H23年	H24年	H25年	H26年	H27年	H28年	H29年	H30年	R1年
国・県関係機関	146	176	228	206	186	303	235	243	153	135	170	346
市町村関係機関	245	211	152	228	250	255	170	224	206	241	281	270
高等教育機関	127	233	217	253	358	231	204	109	114	122	279	197
各種教育関係機関	288	659	557	321	465	322	391	675	770	780	885	1,172
合計	806	1,279	1,154	1,008	1,259	1,111	1,000	1,251	1,243	1,278	1,615	1,985

（参考）おきなわ県民カレッジの講座種類

主催講座	美ら島沖縄学講座	生涯学習推進センターが企画・運営している講座。沖縄学をテーマに実施する講座。
	広域学習サービス講座	各教育事務所が企画・運営している講座。地域に根ざしたテーマで実施する講座。
	学校開放講座	県立学校等施設を開放して、各学校の施設や人材を生かして実施する講座。
連携講座	国や県関係機関、市町村教育委員会、大学、公民館、図書館等が実施する講座で、おきなわ県民カレッジ連携講座として認定された講座。	

（3）入学者数

	H17～19	H20年	H21年	H22年	H23年	H24年	H25年	H26年	H27年	H28年	H29年	H30年	R1年	合計
男　性	575	84	157	108	159	171	131	124	109	112	139	122	381	6,319
女　性	1,352	229	258	209	226	298	209	169	293	223	266	215		
合計	1,927	313	415	317	385	469	340	293	402	335	405	337	381	

（4）おきなわ県民カレッジ奨励賞受賞者数一覧

	H18～19	H20年	H21年	H22年	H23年	H24年	H25年	H26年	H27年	H28年	H29年	H30年	R1年	合計
筑登之賞（100単位）	12	11	5	10	40	18	24	40	41	16	3	28	26	274
里之子賞（200単位）	−	9	8	5	2	2	31	34	11	8	3	4	8	125
親雲上賞（300単位）	−	1	8	4	−	5	8	9	7	3	2	3	6	56
親方賞（400単位）	−	−	2	6	2	2	7	9	7	5	2	2	5	49
学長賞（500単位）	−	−	1	2	2	3	3	6	9	6	6	−	2	40
合計	12	21	24	27	46	30	73	98	75	38	16	37	47	544

(5)おきなわ県民カレッジ市町村別入学者数

2020/03/10 現在

		H19まで累計	H20年	H21年	H22年	H23年	H24年	H25年	H26年	H27年	H28年	H29年	H30年	R1年	累計
1	国頭村	34	−	3	−	−	−	−	−	−	1	−	−	−	38
2	大宜味村	4	3	−	1	−	−	−	3	−	−	−	4	2	17
3	東村	−	4	−	−	−	−	−	−	−	−	−	−	−	4
4	今帰仁村	5	1	1	−	1	−	1	1	−	−	1	−	1	12
5	本部町	15	3	4	−	8	1	−	7	14	15	3	−	3	73
6	名護市	52	11	3	1	16	14	2	16	21	4	8	29	33	210
7	宜野座村	1	−	−	−	−	1	1	−	−	−	2	−	−	5
8	金武町	2	2	−	−	−	3	1	3	2	1	1	−	−	15
9	伊江村	−	−	−	−	−	−	−	−	1	−	−	2	−	3
10	伊平屋村	−	−	1	−	−	−	−	−	−	1	−	−	−	2
11	伊是名村	−	−	−	−	−	−	−	−	−	−	−	−	3	3
12	恩納村	2	2	−	−	−	−	1	−	2	2	1	−	−	10
13	うるま市	94	48	5	2	4	6	3	4	4	14	10	9	8	211
14	読谷村	9	1	2	3	1	2	2	2	2	3	8	1	1	37
15	嘉手納町	11	−	−	−	1	−	1	−	1	−	4	−	−	18
16	沖縄市	63	8	11	14	24	11	6	2	14	6	11	19	9	198
17	北谷町	20	−	3	4	−	5	7	8	9	7	13	10	7	93
18	宜野湾市	78	10	43	17	47	17	25	17	19	15	27	22	24	361
19	北中城村	16	1	4	1	3	1	−	5	4	3	12	2	3	55
20	中城村	14	−	5	1	5	1	1	−	5	4	6	3	3	48
21	西原町	51	9	19	16	18	13	10	13	13	9	7	14	9	201
22	浦添市	115	20	33	20	23	24	26	22	34	23	42	27	32	441
23	那覇市	837	62	138	111	111	222	151	104	145	113	119	93	105	2,311
24	久米島町	−	−	−	−	−	1	1	−	−	−	1	−	1	4
25	南大東村	−	5	−	−	−	−	−	−	−	−	−	−	−	5
26	北大東村	12	−	−	−	−	−	−	−	−	−	1	−	−	13
27	豊見城市	60	4	17	34	17	22	30	18	24	27	23	14	27	317
28	糸満市	56	15	11	8	6	7	27	21	16	8	11	13	31	230
29	八重瀬町	39	8	34	4	9	8	2	8	7	4	8	9	8	148
30	南城市	47	4	7	6	10	28	5	10	13	8	11	10	3	162
31	与那原町	21	5	3	4	24	3	7	2	4	8	11	8	3	103
32	南風原町	48	18	7	7	11	15	12	15	9	11	15	12	15	195
33	渡嘉敷村	−	−	2	2	−	−	−	1	−	−	−	−	−	5
34	座間味村	−	−	−	−	−	−	−	−	−	−	−	−	−	−
35	粟国村	2	−	−	−	−	−	−	−	−	−	1	−	1	4
36	渡名喜村	−	−	−	−	−	−	−	−	−	−	−	−	−	−
37	宮古島市	92	32	29	24	17	28	18	11	38	33	13	17	7	359
38	多良間村	20	−	−	−	−	−	−	−	−	−	7	5	19	51
39	石垣市	89	37	30	37	29	36	−	−	1	14	25	14	23	335
40	竹富町	18	−	−	−	−	−	−	−	−	1	3	−	−	22
41	与那国町	−	−	−	−	−	−	−	−	−	−	−	−	−	−
	計	1,927	313	415	317	385	469	340	293	402	335	405	337	381	6,319

2 主催講座の実施報告

(1) 令和元年度おきなわ県民カレッジ主催講座一覧

		講座名	開催場所	ライブ配信	開催日	受講者数
美ら島沖縄学講座	1	組踊への誘い	国立劇場おきなわ		6月29日(土)	51人
	2	ライフプラン・私の人生とお金の関係	生涯学習推進センター 各教育事務所（サテライト会場） ※多良間村（特別サテライト会場）	○	7月18日(木)	63人
	3	【離島講座in与那国町】 沖縄の位牌について	与那国町 DIDi与那国交流館		8月3日(土)	20人
	4	古文書の読み方！パート１	生涯学習推進センター 各教育事務所（サテライト会場） ※多良間村（特別サテライト会場）	○	8月28日(水)	104人
	5	遺跡から出土する動物骨から歴史を探る	生涯学習推進センター 各教育事務所（サテライト会場） ※多良間村（特別サテライト会場）	○	9月26日(木)	54人
	6	古文書の読み方！パート2	生涯学習推進センター 各教育事務所（サテライト会場） ※多良間村（特別サテライト会場）	○	10月17日(木)	117人
	7	エンディングノート	生涯学習推進センター 各教育事務所（サテライト会場） ※多良間村（特別サテライト会場）	○	10月30日(水)	111人
	8	歴代宝案の世界　その１	生涯学習推進センター 各教育事務所（サテライト会場） ※多良間村（特別サテライト会場）	○	11月11日(月)	117人
	9	壺屋焼の歴史	那覇市立壺屋焼物博物館		11月27日(水)	41人
	10	【離島講座in久米島町】 沖縄の火の神について	具志川農村環境改善センター		12月8日(日)	10人
	11	歴代宝案の世界　その２	生涯学習推進センター 各教育事務所（サテライト会場） ※多良間村（特別サテライト会場）	○	12月11日(水)	138人
	12	琉球のグスクを歩く　～in勝連城跡～	勝連城跡		1月30日(木)	35人
					美ら島沖縄学講座　計	861人
広域学習サービス講座	国頭	心豊かに人生を楽しもう！ ～知る・学ぶ・癒される～	・宜野座村立博物館 ・名護市中央公民館 ・名護青少年の家 ・名護市中央公民館	全4回	8月10日(土) 8月20日(火) 8月31日(土) 12月14日(土)	70人
	中頭	令和から始めよう まなびの輪	中頭教育事務所 （沖縄市）	全4回	11月10日(日) 11月24日(日) 12月7日(土) 12月8日(日)	33人
	那覇	沖縄の歴史・文化・自然を楽しもう！	・うらそえぐすく児童センター ・国頭村楚洲 ・沖縄県総合運動公園 ・浦添ようどれ	全4回	8月9日(金) 9月14日(土) 10月19日(土) 1月21日(火)	108人
	島尻	島尻は一つ 『花と食でつながる地域づくり』	・糸満市米須 ・八重瀬町種苗センター ・沖縄県立水産高等学校 ・沖縄県立南部農林高等学校	全5回	10月16日(水) 10月25日(金) 10月30日(水) 11月7日(木) 11月13日(水)	125人
	宮古	宮古の海外交流（古代から現代まで）	・上比屋山遺跡 ・隆一カツオ節工場 ・多良川酒造所 ・宮古青少年の家	全4回	7月13日(土) 10月5日(土) 10月12日(土) 11月30日(土)	127人
	八重山	やいま　再発見　！！	・石垣青少年の家 ・石垣島西回り ・平久保半島（安良村） ・石垣市健康福祉センター	全4回	7月14日(日) 8月25日(日) 9月15日(日) 10月12日(土)	77人
					広域学習サービス講座　計	540人
学校開放講座	1	小学校向けプログラミング講座	浦添工業高等学校	全2回	10月19日(土) 10月20日(日)	6人
	2	Scratch言語でのプログラミング	美来工科高等学校 電子システム科	全1回	10月19日(土)	4人
	3	EV3を用いてのロボット制御		全1回	10月20日(日)	5人
	4	プログラミング初心者講座	美来工科高等学校 ITシステム科	全1回	10月26日(土)	19人
	5	キッズビジネスタウン南商withやえせマルシェ	南部商業高等学校	全1回	12月13日(金)	244人
					学校開放講座　計	278人
					合計	1,679人

(2) 美ら島沖縄学講座

第１回　美ら島沖縄学講座　　教育庁生涯学習振興課（生涯学習推進センター）

組踊への誘い

１　講座の内容

「組踊」は、2010年にユネスコ無形文化遺産に登録された沖縄の伝統芸能である。琉球王国時代、踊奉行であった玉城朝薫が創作したのがはじまりである。講座前半では、當間一郎先生に組踊の創作・上演目的、組踊の三要素、中心思想、組踊の御三家・作者、現存組踊六十六番など歴史的観点からご講義いただき、講座後半は、組踊「花売の縁」を鑑賞する。

２　講座の概要

(1)講師　　當間　一郎　氏（沖縄藝能史研究会　元会長）
(2)日時　　令和元年6月29日(土)12:30～16:00
(3)学習時間　　4時間
(4)実施場所　　国立劇場おきなわ（会議室、劇場棟）
(5)受講者数　　51人
(6)共催　　公益財団法人国立劇場おきなわ運営財団
(7)プログラム　・開講式
・講　義「組踊への誘い」
・公演鑑賞「花売の縁」

３　成果

・組踊の三要素や中心思想など基本的なことから當間一郎先生が掘り起こした、現存組踊六十六番まで、内容だけでなくどのように調査し発見たのか、その時の状況まで遡りわかりやすく説明していた。

・組踊の奥深さ、総合芸術と言われる所以が分かった。

・組踊の歴史を知って「８月村踊り」や伊江島、多良間などにも足を運んで村の組踊をみたくなった。

４　課題

・年代、氏名など活字された詳しい資料が欲しかったという声があったので準備したい。

・机がなくてメモなどとりづらかったようであるが、もっと広い会議室が用意できるか検討したい。

・もっと若い人にも興味をもってもらえるよう周知の工夫が必要である。

第２回　美ら島沖縄学講座　　教育庁生涯学習振興課（生涯学習推進センター）

ライフプラン・私の人生とお金の関係

１　講座の内容

保険の種類や仕組みや見直しについて賢く利用するために知っておきたいことや「人生100年時代」において家計の見直し、お金を減らさない工夫、相続などについて事例を挙げながら分かりやすく解説する。

２　講座の概要

(1)講師　辻脇　稲子　氏（沖縄県金融広報委員会アドバイザー）

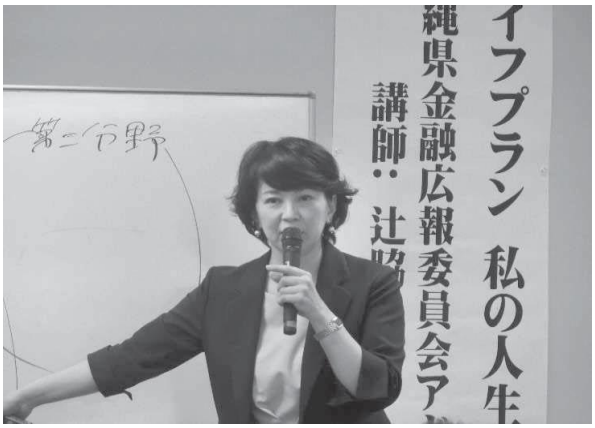
(2)日時　令和元年7月18日(木)14:00～16:00

(3)学習時間　2時間

(4)実施場所　本会場：南部合同庁舎4階会議室
サテライト会場：国頭, 中頭, 島尻, 宮古, 八重山各教育事務所
※特別サテライト会場：多良間村

(5)受講者数　63人

(6)プログラム　・開講式
・講義「ライフプラン・私の人生とお金の関係」
・質疑応答　（10分）



３　成果

・子どもが高校生で進学を希望しているので奨学金についての説明が大変ためになった。

・気になってもなかなか見直せない保険の見直しについてヒントがもらえてよかった。

・リスクコントロールを行いながら将来に向けてお金の使い方を考えたい。

・20代から60代まで幅広年齢層の方が受講していた。

４　課題

・内容が盛りだくさんで少し駆け足だった。

・お金の話や保険の話は少し難しいところもあったが、もっと保険関係を詳しく聞きたいという声があったので、オンデマンド視聴や次年度の開催なども検討したい。

・若い人の関心を引くテーマであったため、平日開催では受けたくても受けられないと感じた人も多く、オンデマンドの問い合わせが多くあった。テーマと年齢層、開催曜日については検討が必要。

第３回　美ら島沖縄学講座　　教育庁生涯学習振興課（生涯学習推進センター）

沖縄の位牌について（離島講座in与那国町）

１　講座の内容

祖先崇拝の念のあつい沖縄の人々にとって、今なお最も身近な信仰の対象のひとつである位牌（トートーメー）について、その歴史や種類、記される文字の意味、札の並べかたなど、知っているようで意外と知られていないさまざまなことがらを、基礎からわかりやすく、楽しく解き明かす。

２　講座の概要

(1)講師　稲福　政斉　氏　（沖縄国際大学・沖縄大学非常勤講師）
(2)日時　令和元年8月3日(土)19：00～21：00
(3)学習時間　2時間
(4)実施場所　DiDi与那国交流館
(5)受講者数　20人
(6)共催　与那国町教育委員会
(7)プログラム　・開講式
・講義「沖縄の位牌について」
・質疑応答　（10分）

３　成果

・沖縄の位牌の始まりから沖縄独特な位牌になるまでの変遷、歴史的な位牌の違い等が理解できた。

・位牌に記されている文字や配置、中国や日本から受けた影響等を知ることができた。

・与那国等離れた離島地域の人々にとって貴重な情報となり知識が増えた。

４　課題

・当該地区の法事と重なり受講者が思ったより集まらなかった。

・夜の開催で会場の照明が少し暗めであったため、資料を見たりアンケートを記入するのに支障があった。

第４回　美ら島沖縄学講座　　教育庁生涯学習振興課（生涯学習推進センター）

古文書（こもんじょ）の読み方！パート１

１　講座の内容

この講座では、沖縄に残る古文書から琉球の歴史や社会を考えていくことを目的としています。講座内容は、琉球国時代に国内で使用された古文書を取り上げて、その歴史的な展開と特徴を解説し、そのうえで、実際の古文書を数点読んで、文章の読み方や文意の取り方を学んでいきます。初めて学ぶ方でも古文書に親しみが持てるような講座内容です。

２　講座の概要

(1)講師　麻生　伸一　氏（沖縄県立芸術大学　准教授）

(2)日時　令和元年8月28日(水)14:00～16:00

(3)学習時間　2時間

(4)実施場所　本会場：南部合同庁舎4階会議室
サテライト会場：国頭, 中頭, 島尻, 宮古, 八重山各教育事務所
※特別サテライト会場：多良間村、粟国村

(5)受講者数　104人

(6)プログラム
・開講式
・講義　「古文書の読み方!　パート１」
・質疑応答　（10分）

３　成果

・「古文書はとても難しいと思っていたが、講義を受けてとても面白くもっと学びたいと思った。」という意見が多く見られた。

・琉球の歴史を知るためには、古文書の解読が必要だと改めて認識した。

・一つ一つ自分自身で文字におこしながら解読し、その後、先生からの解説があったことで、とても分かりやすかった。

４　課題

・サテライト会場では、本会場での講師のプレゼーテーションが見えにくいことや声が聞きとりにくいことがあった。サテライト会場で本会場と同様な環境をどのように提供できるか検討が必要である。

・ホワイトボードでの提示は、サテライト会場では文字が見づらいという指摘がなされている。検討が必要である。

第５回　美ら島沖縄学講座　　教育庁生涯学習振興課（生涯学習推進センター）

遺跡から出土する動物骨から歴史を探る

１　講座の内容

遺跡を発掘調査していると動物の骨が数多く出土する。これらは遺跡に暮らした人々が食料とした動物あるいは生活を共にした動物の痕跡である。出土する動物骨を分析することで、ヒトが歴史の中でどのように動物を利用し、関わってきたのかを明らかにすると同時に、生活の基盤である食生活や食料採集活動の様相を復元することが可能となる。本講座では、動物骨分析から何がどの様に分かるのか、沖縄の遺跡の事例を用いながら紹介する。

２　講座の概要

(1)講師　菅原　広史　氏（浦添市教育委員会　文化財課主任〔主事〕）

(2)日時　令和元年9月26日(木)14:00～16:00

(3)学習時間　2時間

(4)実施場所　本会場：南部合同庁舎4階会議室
サテライト会場：国頭, 中頭, 島尻, 宮古, 八重山各教育事務所
※特別サテライト会場：多良間村、粟国村

(5)受講者数　54人

(6)プログラム　・開講式
・講義　「遺跡から出土する動物骨から歴史を探る」
・質疑応答　（15分）

３　成果

・考古学や遺跡等に興味を持っている方が多く、実際の出土した動物の骨を提示しての講習は大変好評であった。

・動物遺骨から当時の暮らし、風習をイメージできた。

・時代の移り変わりによって人々の生活が変化していく様子が分かった。

４　課題

・モニター画面を通しての資料の文字が小さくて読みづらい等の意見があり、よりわかりやすい資料の提示方法を工夫する必要がある。

・動物骨というワードから、歴史的流れをイメージしづらかったのか受講希望数が振るわなかった。

第６回 美ら島沖縄学講座　　教育庁生涯学習復興課（生涯学習推進センター）

古文書（こもんじょ）の読み方！パート２

１　講座の内容

沖縄に残る琉球国時代に国内で使用された古文書を取り上げて、その歴史的な展開と特徴を解説し、そのうえで、実際の古文書を数点読んで、文章の読み方や文意の取り方などについて解説する。

２　講座の概要

(1)講師　麻生　伸一　氏　（沖縄県立芸術大学　准教授）

(2)日時　令和元年10月17日(木)14:00～16:00

(3)学習時間　2時間

(4)実施場所　本会場：南部合同庁舎4階会議室
サテライト会場：国頭, 中頭, 宮古, 八重山各教育事務所
※特別サテライト会場：多良間村、粟国村

(5)受講者数　117人

(6)プログラム
・開講式
・講義　「古文書の読み方！　パート２」
・質疑応答　（15分）

３　成果

・古文書を読むことでタイムスリップしたような気分になれた。当時の様子が分かった。

・文章を読み解いていくことが楽しかった。

・単純に読むだけでなく文書の形式についても知ることができた。

４　課題

・時間が短くもっと長く時間を取ってやって欲しいという受講者の声があったので、また、講座の計画を検討したい。

・少し進むのが速くついて行くのが大変だった。書き漏らしたところもあった。

・サテライト会場では、先生が指し示しているポインターの位置が分かりづらかった。

第７回　美ら島沖縄学講座　　教育庁生涯学習振興課（生涯学習推進センター）

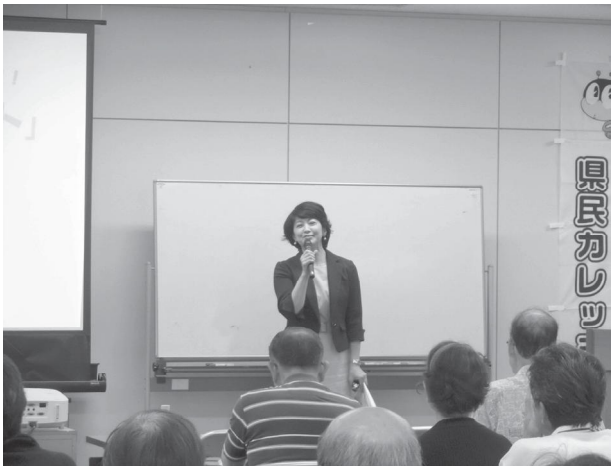
エンディングノート

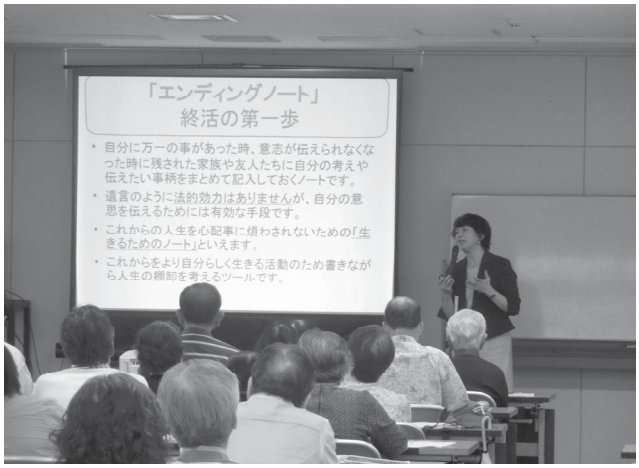
１　講座の内容

「エンディングノート」は終活の第一歩。終活とは？人生の終わりをより良いものとするため、事前に準備を行うことです。残された家族のためでもあり、何よりも自分自身のためでもあります。「エンディングノート」を準備したけど書き方がわからない、興味はあるけどまだ準備をしていないという方に是非受けていただきたい講座です。

２　講座の概要

(1)講師	辻脇　稲子　氏（沖縄県金融広報委員会アドバイザー）
(2)日時	令和元年10月30日(水)14:00～16:00
(3)学習時間	2時間
(4)実施場所	本会場：南部合同庁舎4階会議室 サテライト会場：国頭,中頭,宮古,八重山各教育事務所 ※特別サテライト会場：多良間村、粟国村
(5)受講者数	111人
(6)プログラム	・開講式 ・講義　「エンディングノート」 ・質疑応答　（10分）





３　成果

・今後の生き方について前向きに考える機会になった。

・エンディングノートを書いてみたくなった。

・家族や友人にも聞かせてあげたいと思った。

４　課題

・「持ち帰りの資料が欲しかった、レジュメがあるとわかりやすい」などの声があったので資料の準備について、講師との調整が必要。

・スライドショーを急遽写すことになったため、スライド資料を事前に準備することも検討する必要がある。

第８回　美ら島沖縄学講座　　教育庁生涯学習振興課（生涯学習推進センター）

歴代宝案（ほうあん）の世界　その１

１　講座の内容

『歴代宝案』は琉球王国の外交文書で、1424年から1867年までの444年間にわたる中国や朝鮮・東南アジア諸国との膨大な外交文書が収録されています。『歴代宝案』は難解な漢文で書かれた史料ですが、「世界の記憶」への登録を望む声が広まっています。講座では『歴代宝案』についてその内容も含め、わかりやすく説明いたします。

２　講座の概要

(1)講師　赤嶺　守　氏（名桜大学大学院　特任教授）

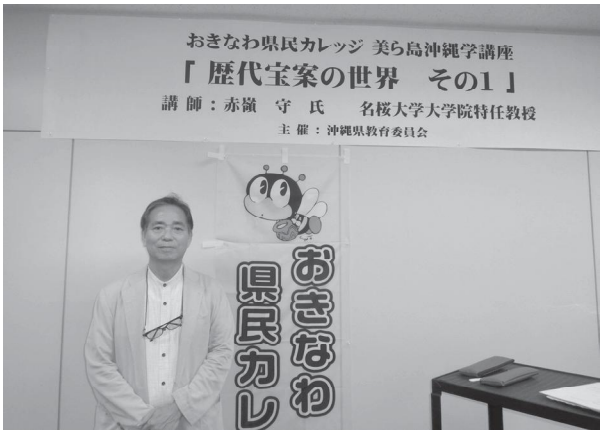
(2)日時　令和元年11月11日(月)14:00～16:00

(3)学習時間　2時間

(4)実施場所　本会場：南部合同庁舎4階会議室
サテライト会場：国頭, 中頭, 島尻, 宮古, 八重山各教育事務所
※特別サテライト会場：多良間村、粟国村

(5)受講者数　117人

(6)プログラム
・開講式
・講義　「歴代宝案の世界　その１ 」
・質疑応答　（10分）



３　成果

・初めて聞く話や、興味深い内容であり、ただただ驚きがいっぱいで楽しかった。

・会場の声も拾ってくれてユーモアもあり、楽しく学ぶことができた。沖縄の歴史や宝案についても、今後も自分で調べたいという気持ちになった。

・ちんすこう、はちまきの話も面白く、中国との関係が分かった、琉球王朝の歴史について今後学んでいきたいとの声も挙げられた。

４　課題

・本会場からホワイトボードの文字が遠くからだと見えにくいとの声があり今後改善の必要がある。

・マイクの持ち方によって音声の入り方が違ったため、ピンマイクにして欲しいとの声があった。音声の確認も今後必要と感じた。

第９回　美ら島沖縄学講座　　教育庁生涯学習振興課（生涯学習推進センター）

壺屋焼の歴史

１　講座の内容

壺屋焼は、琉球王朝時代1682年に始まり、337年もの歴史を誇る沖縄の伝統的な焼物です。今回の講座では、琉球王国における陶器生産の開始から、壺屋焼の成立と発展、そして現代の壺屋焼まで、壺屋焼の歴史を解説しながら、その特徴や魅力をご紹介いたします。

２　講座の概要

(1)講師　比嘉　立広　氏（那覇市壺屋焼物博物館主任学芸員）
(2)日時　令和元年11月27日(水)14:00～16:00
(3)学習時間　2時間
(4)実施場所　那覇市立壺屋焼物博物館３F　図書・講座室
(5)受講者数　41人
(6)プログラム　・開講式
・講義　「壺屋焼の歴史」
・質疑応答　（10分）

３　成果

・焼き物に興味がある方が多く、陶器・壺屋焼の歴史・文化について学ぶ機会に繋がった。
・「アカムヌー」など専門的なことを知る機会に繋がった。
・焼き物は知っていたか、文化については知らなかったので学ぶきっかけになった。

４　課題

・会場と参加人数の割合をもう少し配慮した方が良かった。
・壺屋焼博物館と連絡をしっかりとって運営する必要があった。

第10回　美ら島沖縄学講座　　教育庁生涯学習振興課（生涯学習推進センター）

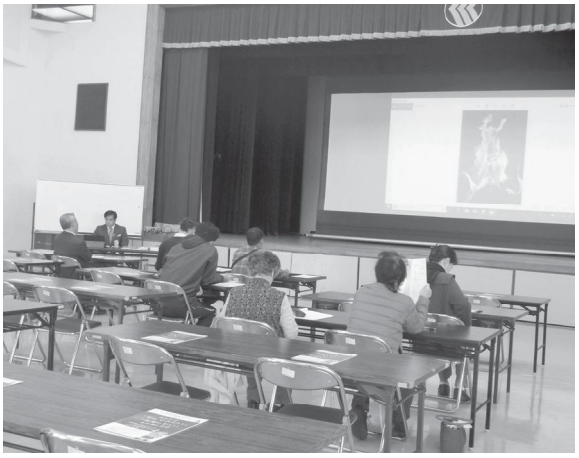
沖縄の火の神について　（離島講座in久米島町）

1　講座の内容

今もなお沖縄県内の各家庭で広く信仰される火の神について、そのなりたちや意味、現在の祭祀のありようなど、各地のさまざまな事例を紹介しながら、基礎からわかりやすくお話します。

2　講座の概要

(1)講師　稲福　政斉氏（沖縄国際大学・沖縄大学非常勤講師）
(2)日時　令和元年12月8日(日)14:00～16:00
(3)学習時間　2時間
(4)実施場所　久米島町具志川農村環境改善センター
(5)受講者数　10人
(6)共催　久米島町教育委員会
(7)プログラム
・開講式
・講義「沖縄の火の神について」
・質疑応答　（10分）



3　成果

・話が分かりやすく理解しやすくて面白かった。

・なかなか聞けない話が聞けて初めて聞くことも多くて大変役にたった。

・ルーツや歴史を改めて知ることができてよかった。

4　課題

・行事催事が重なり参加者が少なかった。

・夜の方が働いている人の参加の可能性が高いので夜間開催を検討したい。

第11回　美ら島沖縄学講座　　教育庁生涯学習振興課（生涯学習推進センター）

歴代宝案（ほうあん）の世界　その２

１　講座の内容

『歴代宝案』は琉球王国の外交文書で、1424年から1867年までの444年間にわたる中国や朝鮮・東南アジア諸国との膨大な外交文書が収録されています。『歴代宝案』は難解な漢文で書かれた史料ですが、「世界の記憶」への登録を望む声が広まっています。講座では『歴代宝案』についてその内容も含め、わかりやすく説明いたします。

２　講座の概要

(1)講師　赤嶺　守　氏（名桜大学大学院　特任教授）

(2)日時　令和元年12月11日(水)14:00～16:00

(3)学習時間　2時間

(4)実施場所　本会場：南部合同庁舎4階会議室
サテライト会場：国頭, 中頭, 島尻, 宮古, 八重山各教育事務所
※特別サテライト会場：多良間村、粟国村

(5)受講者数　138人

(6)プログラム
・開講式
・講義　「歴代宝案の世界　その２」
・質疑応答　（10分）

３　成果

・琉球の位置づけや、中国との関係を知るきっかけとなって良かった。

・赤嶺先生の話が面白くて良かった。

・話が分かりやすくて良かった。

４　課題

・途中で映像がフリーズした場面が本会場やサテライト会場で見られたのでスムーズに見ることができるように改善したい。

・講師の説明が早口で聞き取りづらかったという声があったので、前もって講師には、ゆっくり話してもらえるよう調整が必要。

第12回　美ら島沖縄学講座　　教育庁生涯学習振興課（生涯学習推進センター）

琉球のグスクを歩く～in勝連城跡～

1　講座の内容

勝連城は、今からおよそ600年前の15世紀の中頃、首里王府をも脅かす勢力を持っていました。現在でも、かつての勝連城の勢力を表すかのように海外からの品物が数多く出土し、崖に囲まれた城壁、城内に見られる戦いに備えた造りなどがわかってきています。講座では、発掘調査でわかった当時の様相、そして難攻不落を呈す勝連城の造りについてご紹介します。

2　講座の概要

(1)講師　横尾　昌樹 氏（うるま市教育委員会文化財課主任主事）
(2)日時　令和2年1月30日(木)10:30～12:00
(3)学習時間　1時間半
(4)実施場所　勝連城跡
(5)受講者数　35人
(6)共催　うるま市教育委員会
(7)プログラム　・開講式
・「勝連城跡　～フィールドワーク～」
・質疑応答　（10分）

3　成果

・丁寧な説明で良かった。

・とても勉強になり、良かった。

・質問にも適切に答えてくれて理解しやすかった。

4　課題

・寒い時期だったので、開催時期の検討が必要。

(3) 広域学習サービス講座

第１回　広域学習サービス講座　　国頭教育事務所

「地域の歴史を知ろう！」～宜野座村 文化財 紙芝居巡り～

１　講座の内容

宜野座村博物館の紙芝居を用いて、題材となっている場所を学芸員の方と共に訪れ、そこで紙芝居を読んで、解説していただく。博物館では展示物を観覧しながら、宜野座村の文化財や歴史について学ぶ。宜野座村の魅力を発見し、知識と関心を深めることにより、後世に伝承していくことの大切さを知る。また、自分の地域へ目を向けるきっかけづくりを図る。

２　講座の概要

(1)講師　宜野座村立博物館　田里一寿　氏　山川須真子　氏

(2)日時　令和元年8月10日（土）10:00～12:00

(3)学習時間　2時間

(4)受講者数　13人

(5)場所　宜野座村立博物館

(6)共催　宜野座村教育委員会

(7)プログラム　開講式

・宜野座村立博物館～松田（潟原）の干潟～メーガー洞穴～大川グシク跡～惣慶の集落～漢那のお宮～宜野座村立博物館

・ふり返り・アンケート記入

３　成果

宜野座村の歴史や文化について、分かりやすく紙芝居で説明を聞き、実際にその場所を訪れる事によって、より興味深く地域のことを知ることができた。また、文化財や歴史に精通している講師の学芸員の話を聞くことによって、今までと違った見方を知ることができたり、より関心を高めたりすることができた。（アンケート等より）

４　課題

内容が非常に充実しており、多くの場所を訪れプログラムを実施したので、早足の進行となってしまった。もう少し詳しく聞きたいという受講者もいたのではないだろうか。講座の時間を調整したり、内容を精選するなどして改善していきたい。

第２回　広域学習サービス講座　　国頭教育事務所

「水餃子をつくろう！」～楽しく学ぶ中国の挨拶と食文化～

１　講座の内容

近年アジアからの観光客の増加に伴い、中国語に関心がある県民も増えつつある。水餃子を食べながら覚えたての中国語で会話するなど、中国の伝統文化に触れることで、異文化への理解を深め、その後の学びにつなげられるようにする。

２　講座の概要

(1)講師　名桜大学　上級准教授　賀　南　氏

(2)日時　令和元年8月20日（火）10:00～12:00

(3)学習時間　2時間

(4)受講者数　19人

(5)場所　名護市中央公民館

(6)共催　名護市教育委員会

(7)プログラム　・講師紹介等
・料理作り、つくった料理を食べながら、食文化クイズ、あいさつの紹介
・ふり返り・アンケート記入・片付け

３　成果

親子で、餃子の本場である中国の「水餃子」を楽しみながら、つくることができた。講師の先生以外に大学生がアシスタントで各グループに入ったので、流れもスムーズであった。中国の食文化をクイズ形式で学んだり、簡単な中国語の挨拶にも楽しみながら学習することができた。

４　課題

グループにより、餃子づくりのスピードに差があり、進行が少し遅れてしまったのが課題。　また、つくった餃子をその場で食べきれず、多めにお持ち帰りすることになったが、持ち帰りする際に、タッパーなどを前もって受講者に準備させる等、余った分の扱いを念入りに確認しておく必要があった。（紙皿にラップ等で対応したが・・・）

第３回　広域学習サービス講座　　国頭教育事務所

「絵本の世界を楽しもう！」～大人のための絵本コンサート

１　講座の内容

多忙な日常生活の中で、様々なストレスや悩みを抱えながら過ごしている人、子育て中の人、読み聞かせボランティア活動をしている人、保育士さんなど、大人の方向けの講座を行い、「絵本の魅力」を学び合う。

２　講座の概要

(1)講師　フリーアナウンサー　比嘉　純子　氏　／　ピアノ　大兼久　綾子　氏

(2)日時　令和元年8月31日（土）10:00～12:00

(3)学習時間　2時間

(4)受講者数　22人

(5)場所　名護青少年の家

(6)プログラム
- 開講の挨拶・県民カレッジの説明・講師紹介等
- 絵本の読み聞かせとピアノのコラボ・コンサート
- 参加者によるお気に入りの絵本の読み聞かせ（グループ）
- ふり返り・アンケート記入・片付け

３　成果

参加者は、毎日の忙しさに追われて気づかなかった感覚を思い出したり、改めて絵本の素晴らしさや音楽の素晴らしさを感じる機会となったりしたという声が多かった。（アンケートより）絵本の読み聞かせとピアノの相乗効果により、会場が絵本の世界、癒やしの世界に変わり、参加者からは、第２弾、第３弾とやってほしいという要望が多かった。

４　課題

もっと、多くの保護者に参加してほしい程の内容でした。対象が大人ではあったが、親子関係や子どもの関わりを深く考える機会となるので、また、アレンジして企画していきたい。講師の方の打ち合わせ等の時間が多く、長くなってしまったので負担をかけてしまったのが課題。